

みんなで防災！城北支署通信

みなさんこんにちは。中央消防署城北支署です。

中央消防署城北支署では、防災の情報をみなさんにお知らせすることで、災害を未然に防ぐための足掛かりとなっただらいいなと思い、ホームページを活用して情報をお届けすることにしました。

これからもホームページを定期的に更新し、防災の情報を発信していきますので、よろしくお願ひします。



さて、みなさんはコロナウィルス感染拡大防止のため、まだまだ長時間自宅に居ることが多いのではないのでしょうか。そこで今回は、家庭内でお願いしたい火災予防のことをお知らせします。

1 調理機器での注意点

ステイホームしているなか、これまで作れなかった家庭料理にチャレンジしている方もいるのではないのでしょうか。

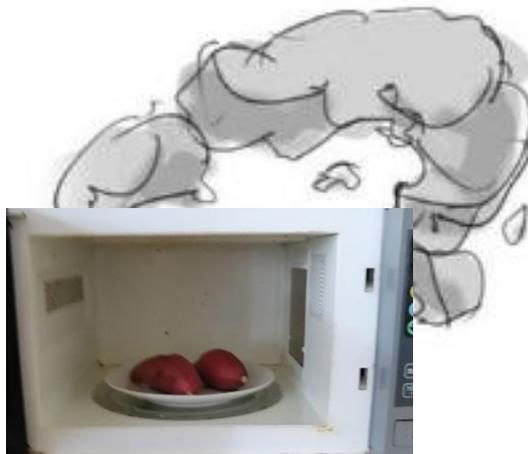
そんな中、先日「焼き芋」に関する出動がありました。



さつまいもを電子レンジで調理すると、おいしい焼き芋ができることを知ったおばあさんが、早速さつまいもを皿に乗せ、電子レンジで温めたところ……



電子レンジから大量の煙が出て、部屋の中が大変なことになりました。



おばあさんは驚いて 119 番通報したので、すぐに消防車が駆けつけ、周囲は一時騒然となりました。



この様に、電子レンジで具材を温めすぎると、発火や発煙の可能性がります。

電子レンジで加熱調理中はその場を離れないことや、調理機器によって、具材の加熱時間を控えめに設定にするなど取扱いに注意し、説明書の再確認をしてください。



2 消毒用アルコールの取扱い

日常よく使う消毒用アルコールは、可燃性蒸気が発生し火気に引火しやすいので、取扱いには注意が必要です。



(1) 調理時のアルコール消毒

食事をつくる時、消毒用アルコールを台所のコンロ周りに置いて手を消毒すると、手についたアルコールが蒸発して可燃性蒸気となり、コンロの火が引火する可能性があります。あり大変危険です。



(2) アルコール消毒後の喫煙

手をアルコール消毒して、手のアルコールが乾いていない状態で、ライターを使ってたばこに火を点けると、手についたアルコールの可燃性蒸気に、ライターの火が引火する可能性があります。あり大変危険です。



コロナウィルス感染拡大防止のためには、アルコール消毒が非常に有効だと言われています。正しいアルコール消毒を行い、感染対策に努めてください。

3 城北支署から

今回は、みなさんに調理機器の注意点と消毒用アルコールの取扱い、についてお知らせしました。

コロナウィルス拡大防止のため、外出の自粛や3密など まだまだ緊張した状態が続いていますが、これまで以上に、ご家庭での火災予防をお願いします。